

第15回 新技術発表会 2020 in名古屋

～新技術、新工法の理解、活用促進に向けて～

注目のNETIS 登録技術を紹介

発表対象は、いずれもNETIS(新技術情報提供システム)に登録された新技術・新工法です。
メーカーなどの担当者が、概要や特長などを紹介します。

日時 2020.9/28日
13:30～16:20(受付12:30～)

会場 愛知県産業労働センター
(ウインクあいち)5階 小ホール1
(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

新技術発表会プログラム

13:25～13:30	お知らせ
13:30～13:55	パイルセイバー・NB工法／パイルセイバー鋼管矢板工法・NB工法協会
13:55～14:20	エコスピード工法(高分子天然ガス圧接継手工法)／エコウェル協会
14:20～14:30	休憩・換気(10分)
14:30～14:55	浅深4軸工法／浅深4軸工法協会
14:55～15:20	土留部材引抜同時充填注入工法／協同組合Masters
15:20～15:30	休憩・換気(10分)
15:30～15:55	全天候型仮設屋根「簡易屋根トラス」／関西仮設株式会社
15:55～16:20	GIコラム工法／GIコラム研究会



新型コロナウイルス感染対策

行政の指針に基づき、感染対策を講じています。
ご来場の皆様には、マスクの着用や体温測定等
のご協力をお願いいたします。

申込方法 ホームページ(URL)
<https://www.kentsu.co.jp>

参加費 無 料

申込期限 2020年9月24日(木)
(定員になり次第、締め切らせていただきます)

定 員 120人

継続教育 CPDS認定プログラム
■土木施工管理技士会(3ユニット)

アクセス



問い合わせ先

建通新聞社

建通新聞社「新技術発表会」係

TEL.052-523-2611

第15回

新技術発表会

概要

～新技術、新工法の理解、活用促進に向けて～

1

パイルセイバー・NB工法

パイルセイバー鋼管矢板工法・NB工法協会

【パイルセイバー工法】鋼管矢板の打設を円滑にする製品。継ぎ手部に侵入する砂礫の締固めに依る高止りが防止でき、工程短縮などの効果が期待できる。【NB工法】鋼管杭や鋼管矢板の施工に専用開発したパイプロ装置を併用する中掘り工法。杭周面や継手管の摩擦力の軽減で大深度でもスムーズな施工が可能となる。

2

エコスピード工法(高分子天然ガス圧接継手工法)

エコウエル協会

加熱燃料に天然ガスを用いる専用のガス圧接技術で、加熱時の鉄筋接合面の酸化をPSリング(還元材)で防止します。従来は、還元炭で酸化を防止していた。本技術により、接合不良と作業負荷の低減が期待できる。

3

浅深4軸工法

浅深4軸工法協会

軟弱地盤の改良にスラリー方式4軸混合攪拌装置を用いる技術で、従来は軟弱地盤処理工(スラリー攪拌工二軸施工)で対応していた。本技術の活用により、改良体のラップでのロス率の縮小や施工機の作業半径の拡大が可能となるため施工性や経済性の向上が図れる。

4

土留部材引抜同時充填注入工法

協同組合Masters

土留部材を周辺地盤に影響をほとんど与えることなく引抜く唯一の新技術。中でも軟弱地盤や堤防において仮設材にて土留めを行う場合には、本工法は非常に有効な技術です。従来、鋼矢板残置を前提としていた民家や地下埋設物などに近接した工事において、コスト削減と事業損失防止に役立つ。

5

全天候型仮設屋根「簡易屋根トラス」

関西仮設株式会社

専用トラス部材と筋交い、布板を主要部材とし外部足場に直接取り付け可能にした仮設屋根であり、従来はH型钢と単管パイプを使用した仮設屋根で対応していた。本技術の活用により仮設屋根の組立解体作業が簡素化され、作業が容易となるため工程の短縮が期待できる。

6

GIコラム工法

GIコラム研究会

小型の地盤改良機で大型機並みの改良径・改良長(改良径φ2000・改良長25m)まで、ロッドの継ぎ切り無しで施工可能。軟弱地盤中にスラリー状のセメント系固化材を注入しながら、土と固化材を機械的に混合攪拌し、良質な改良地盤を形成する工法。

お申し込みはインターネット(建通新聞「電子版」)で受け付けます

建通 セミナー

で 検索

または

建通新聞「電子版」TOPページから イベント をクリック

申込受付後
受講票を
FAXします。